

特定非営利活動法人手賀沼トラスト会報 第 14 号(発行日:平成24年9月1日)

「沼のほとり」

発行責任者 遠藤織太郎(TEL:04-7182-0387) 編集責任者 國方幸生(TEL:04-7184-3385)

事務所:我孫子市白山二丁目13番5号

e-mail:info@teganuma-trust.jp

ホームページ:http://teganuma-trust.jp/



活動報告

第3回 かかし祭り

交流事業グループ

手賀沼トラストのかかし祭りも今年で3回目となる。作られるかかしも年を追うごとにその出来栄は良くなっている。今回も7月14日の一般参加による作製に始まり、7月21日～28日にはメンバーがチーム毎に分かれて作製を行い、外部団体からの出展も含め計26体のかかしが出揃った。最近流行のキャラクターや昔懐かしい物、時節柄オリンピックに関連したかかしも登場し、8月11日の朝日新聞の千葉版にも載った。

8月19日のかかし祭りでは遠藤理事長による「田んぼの生き物」についての講習が行われ、暑さと闘いながらの作業とはちょっと違った楽しい時間となった。

メインのコンテストでは道行く人にも投票してもらい、トラストのかかしのPRにもなった。総投票数は83票(内、会員62票、一般21票)でベストテンは次のとおり。1位22票「がんばれ四小 組体操 扇」(我孫子四小六年、深津友理恵さん、森野菜月さん)、2位9票「黄金バット」(新木のお家)、3位8票「虹の架け橋～アルプスの山からイモ掘り体験に～」(手賀沼ファーム)。以下作品名のみ、4位「トキのひな誕生」・「チーバ君」、6位「鳥追娘」、7位「香川真司」・「夏のお嬢さん」、9位「ピーターラビット」・「再稼動 NO だ」・「あらき君」・「田んぼの番犬」・「食と農 安全第一!」・「狐の嫁入り」・「杉ちゃん」という結果だった。特筆すべきは1位に輝いた作品だ。元来、竹を十字に組んで作るという基本を超越して、まさに扇型に竹を組み、運動会で演技した組体操を見事に表現してくれたアイデアには度肝を抜かれた! 来年も是非参加してほしい。更に、来年のかかし祭りはその名のとおりもっと「祭り」にこだわったイベントにしたいと思う。いろんな遊びをとり入れた大人の夏休みを企画できたら面白くなるのでは……。手賀沼トラスト設立15周年と絡めて、ちょっと計画してみましようか!

(福井 教之 記)

8月5日(日) : 毎日、暑い日が続いていますね。一昨年の猛暑を思い出します。5日の定例活動は、先ず最初に恒例となったトンネル下の掃除です。今回は目立ったゴミもなく早々と終了。次に向かったのが、みかん山です。毎年、8月には高校生ボランティアの受入れがあるのですが、残念ながら今年の応募はありませんでした。そのため、お集まりいただいた会員の方のみで作業を行いました。6台の刈払い機を駆使して、こどもの背丈ほどに生い茂った草を刈り進んでいきます。特に、日差しが照りつける南側と北側斜面は、水分を補給しながらの厳しい作業でした。休憩を挟んで、11時ごろには概ね刈り終えることができました。北側の草を刈ったことで、昨年丸井福祉会さんから寄贈を受けた栗の木も顔を出しました。もう、小さな実がついていました。最後は、農教室で育てたスイカを差し入れてもらいました。とても甘くておいしかったです。本当に暑い中、作業に従事してくれた参加者の皆様、お疲れ様でした。

8月19日(日) : この日の作業は、日暮会場に設置してある犬小屋の掃除から始めました。屋根に落ちている桜の枝を片付けました。その後は、根戸城址の南側斜面の整理を行いました。参加者8名が鎌などの道具を持って、水分補給を行いながら、生い茂っている草や樹木の枝を払い、風通しが良くなるように全体的に低木化する作業を行いました。その後は、案山子祭りコンテストの会場に移動し、各自気に入った作品に投票を行い、解散しました。暑い中での作業、お疲れ様でした。

今年もハスの花が道行く人々を楽しませてくれました。金井さんがハス田の肥料代にと、ハスの花を一本200円で寄付を募ったところ、20,138円が寄せられました。ご報告とお礼を申し上げます。
(原田 泰夫 記)

活動報告

トラスト「なでしこ会」のご報告

農事・農教室グループ

6月2日 : 遠藤先生に選んでいただいた8種(セージ、チコリ、ディル、バジル、ポリジ、ルバーブ、ロケット、エゴマ)を播きました。発芽して何とか育ったのは半分でした。ロケットはカレーパーティーのときが採り頃でしたので、皆様にお出ししたのですが、反応は今一のようでした。苦味があるのでサラダに少し混ぜると良い。又熱を加えると苦味が消えるので、おひたし、胡麻和え、油炒め等にも使える。

7月22日 : ハーブ畑手入れの後、ディルとバジルが利用出来そうなので、これを使った簡単な料理の試食をしました。その時のレシピをご紹介します。

サーモンのディル締め : トラウトサーモンブロックに塩、胡椒をしてディルの葉を巻き、更に幅広昆布で包んで冷蔵庫に1~2日置く。薄く切ってレモンとディルを添える。

サーモンクリーム : クリームチーズかサワークリームに焼甘塩鮭をほぐしたものを混ぜディルの微塵切りを少々混ぜる。パンに塗ったりディップ風に野菜に添える。(ディルはドレッシング等に利用するが、葉の収穫期間が短いので採るタイミングを逸さないように。葉は乾燥させると1年中使える。)

バジルペースト : バジルの葉、松の実、ニンニク、オリーブオイル、塩、胡椒をフードプロセッサーでペースト状にする。擂鉢で擂るとより美味。パンに塗る、ポテト等に添える、パスタ、魚、肉のソースに使う等、色々利用できる。又クリームチーズと混ぜてパン等にのせても良い。(バジルは時々摘心、摘蕾してこんもりと育てる。花が付くと味が落ちる。)

以上、主婦感覚で作ったものです。材料の量等は作りながら適当に、皆様のお好みの味にして下さい。ハーブ栽培は皆殆ど初めてで試行錯誤でやっています。9月から新しい圃場が提供されますので、何か良いアイデア、アドバイスがありましたら教えて下さい。
(前田 恵子 記)

会員コーナー

“そばうち体けん”

第四小学校2年 森住 唯宇

ぼくは、1年やって1ばん楽しかったのはそばうち体けんです。なぜなら、みんなで楽しくやれるからです。

そばをつくる時は、たいへんだけどたべるときは楽しいです。じぶんたちでうつのがたのしいし、こしがあります。なぜなら、自分たちでつくった方が、ちがう人がつくったのをたべるよりも、自分たちでつくったり、おはなししながらつくったりするのが楽しいです。

作るときはおいしくしなきゃとかと言う気持ちでつくっています。食べるときは、おなががいっぱいになるまでがんばってたべます。たべおわたたら、またつくりたいなというきもちになります。

ぼくは大人になったらいろいろなやさいをそだてたり、おこめもそだてられたらいいなとおもいます。

今年もみんなでたのしくそばうちができるように、そばうちをやるまでせわをしたいです。

書名：「我孫子人物誌」(A5版 209頁)、「我孫子施設と水」(A5版 206頁)・・・(株)文芸社 発行
著者：野口 澄夫 (あびこガイドクラブ所属、元手賀沼トラスト会員)

著者は元々研究者であり、教育者であり、経営者としても活躍していた。第一線を退き地元(我孫子市)であびこガイドクラブ(平7)を結成し、地元の主な史跡53箇所ものガイドを17年間も担ってきた。この間、手賀沼トラストの会員であったこともあり、会が開催した手賀沼の歴史めぐりに際し、また、地元を愛した著名人たちの別荘(住居)めぐりなどで、名ガイドをしていただいたことも一度ならずあった。

著者はこれまでに時に応じて「あびこガイド余話～あびこに住んだ人々他」と題して自費出版を重ねてきた。このたびの2冊の図書上梓は、その集大成ともいえるもので、そこには単なるガイド本ではなく、著者自らが多くの資料を調べ、現地調査を重ね、関係者からの聞き取りなど含めた精査に基づいた貴重な史料の数々を読み取ることができる。

すなわち、「我孫子人物誌」では我孫子に生まれ文

化勲章の栄に輝いた岡田武松をはじめ杉村楚人冠、嘉納治五郎、志賀直哉など14人の著名人が登場する。いずれも日本を代表する方々ばかりで、各偉材の足跡や人間像が克明に描かれている。特記すべきは、一般には知られていない地元での秘話など数多く記載されていて興味深い。

また、「我孫子施設と水」では、全国的にも著名な山階鳥類研究所や我孫子鳥の博物館などはじめ、日立総合研究所など取り上げ、その開設経緯など詳細に解説している。我孫子は水に恵まれた「まち」であり、手賀沼、利根川、北千葉道水などについても明晰なガイドをしている。

豊かで潤いのある「まち」我孫子について、この著書はふるさと我孫子の再発見に寄与し、我孫子の魅力を伝え、改めてこの地に住んで良かったと再認識させられる貴重な書籍である。図書館にもおいてあると思いますので、是非皆さんのご一読をお勧めしたい。

農地法について(第1回)

理事 坂巻 宗男

この度、農地に係る法律等に関する文章を連載することになりました。

この「沼のほとり」に農地に係る法律を記することの意味は、会員同士で、私たちの活動場所である農地について、どのような法律上の制約や優遇策等があるのかを学びあい、活動に活かしていくことにあるのだと思います。

しかしながら、私自身は専門的、体系的に農地の法律を学んできたわけではなく、むしろ我流で大切だと思う部分を読み込むというスタイルを取ってきました。そのような意味で、果して客観的に皆さんが知りたい情報をお伝えすることができるのか、いささか心もとないところです。また、法律そのものよりも私たちの活動場所である、手賀沼周辺の農地や樹林地等について、我孫子市や柏市がどのような計画や条例などを作っているのかを記すほうが、分かりやすいかもしれません。そのようなことも含めて、私なりにつつらと書きつらねていきたいと思っています。

今回、まず記しておきたいことは手賀沼トラストがどのように発足したかです。これが法律とどう関係するのかは、読み進んでいただければお分かりになると思います。

1997年、任意団体の手賀沼トラストが発足する2年ほど前に、前代表の日暮朝納さん(故人)が、遠藤理事長、杉野副理事長、加太顧問(以上3氏の役職は現在)と私のメンバーを集め、手賀沼周辺の自然環境を保全する団体の立ち上げを訴えました。市街地に接した農地や樹林地は常に開発圧力が高く、いつ自然環境が失われてもおかしくない状況にあることを踏まえたもので、そのためには地権者と市民がつながりながら保全活動を展開する必要があるというものでした。いわゆる、反対運動ではなく、地域の環境をみんなで創造していこうとする活動です。

この日暮前代表の発想から、手賀沼トラストは産声をあげることとなります。(以下、次号)

研修参加希望者募集のお知らせ!

農地保全グループでは10月と11月に下記のとおり千葉県農業大学校の研修への参加を計画しております。詳細についてのお問い合わせ、並びに参加ご希望の方は**杉野農地保全グループリーダー**までご連絡下さい。

- | | |
|-------------|--|
| 【トラクター基本研修】 | 1. 10月16日～10月30日のうち7日以上(8月27日～9月14日応募) |
| | 2. 11月14日～11月28日のうち7日以上(9月19日～10月5日応募) |
| 【農業機械土育成研修】 | 1. 11月7日～11月9日の3日間(9月19日～10月11日応募) |
| 【連絡先】 | e-mail : suginofarm@yahoo.co.jp 携帯 : 090 - 9394 - 1242 |

8月度 活動報告

活動日	時間	区分	参加者	活動内容	担当部門
8/4	土 8:30	農教室	37名	スイカ収穫、案山子設置	農事農教室 G
8/5	日 8:30 15:00	定例 会議	10名 6名	樹林地管理(トンネル清掃、ミカン山除草) 広報担当者 Meeting	環境保全 G 事務局
8/6	月 13:00	会議	2名	我孫子市農政課ヒアリング	農地保全 G
8/11	土 8:30 13:00	農教室 養蜂	41名 10名	圃場管理・整備(ソバ、サトイモ、サツマイモ、ネギ、秋野菜) スズメバチ対策、蜜源用畑の管理	農事農教室 G 環境保全 G
8/18	土 8:30	合同	19名	案山子祭り準備(田んぼ、田んぼ圃場の除草)	交流事業 G
8/19	日 8:30	定例 合同	8名 60名	樹林地管理(根戸城址南斜面整備)、案山子コンテスト 案山子コンテスト	環境保全 G 交流事業 G
8/25	土 8:30	農教室	40名	ソバ播種準備(除草、施肥、耕耘)、各圃場管理	農事農教室 G
8/29	水 9:00	竹教室	6名	ランチョンマット制作	環境保全 G

9月～10月度 活動計画

活動日	時間	区分	活動内容	担当部門
9/1	土 8:30	合同	ソバ播種、夏野菜収穫	農事農教室 G
9/2	日 8:30	定例	樹林地管理(根戸城址～金塚古墳公道整備)、ハス田管理	環境保全 G
9/8	土 8:30	合同 農教室	稲用ハザ設置、除草 秋冬野菜播種(ダイコン、カブ、コマツナ、ミズナ、ニンジン等)	農事農教室 G 々
9/9	日	体験	NPO バイオライフ ヒマワリ種収穫体験	環境保全 G
9/16	日 8:30	合同	稲刈り(黒米、赤米、ウルチ)、ソバ管理(培土、除草) 弁当・飲み物持参のこと	農事農教室 G
9/22	土 8:30	合同	稲刈り(マンゲツモチ米)、黒米・赤米・ウルチ脱穀 弁当・飲み物持参のこと	々
9/23	日 18:00	会議	第6回定例理事会	事務局
9/26	水 9:00	竹教室	ランチョンマット制作	環境保全 G
9/30	日 9:00	農教室	特別コース 栽培セミナー	農事農教室 G
10/1	月	事務	下期見直し予算編成作業(～15日)	事務局
10/6	土 8:30	合同	マンゲツモチ米脱穀、ソバ管理(培土)、弁当・飲み物持参のこと	農事農教室 G
10/16	火	研修	県立農業大学校「トラクター基本研修」(～30日)	農地保全 G
10/20	土 8:00	農教室	サツマイモ収穫、そばの管理(除草、培土)	農事農教室 G
10/24	水 9:00	竹教室	ランチョンマット制作	環境保全 G
10/27	土 8:30	農教室	落花生、ネギ収穫、各圃場管理、特別コースセミナー(バンカープランツ)	農事農教室 G
10/28	日 18:00	会議	第7回定例理事会	事務局

お問い合わせ:TEL:04 - 7184 - 3385(國方)、緊急連絡:HPの「お知らせ」テロップをご覧ください。

「感謝の宴」ご案内!

女性会員の皆様には何時も大変お世話になっております。総会、早苗饗、カレーパーティー、そば祭り、餅つき大会、公開講座、落語会等、大きなイベントのときは言うに及ばず、日常活動の中でも受付や物品販売、活動に必要な備品、消耗品類の管理、準備や後片付け・清掃等、男どもには気がつかない細々した事柄を献身的に処理して下さっている皆様に感謝と敬意を表すため、下記のとおり、男の手料理と新そば(北海道幌加内産「きたわせ」)を肴に一献差上げたいと存じます。お繰り合わせの上、お運び頂ければ幸いです。

記

と き:9月25日(火) 13時00分～15時00分
と ころ:けやきプラザ8階 第1会議室
申込先:川瀬邦子さん

蕎麦勉強会 会員一同

編集後記

連日の猛暑、皆様お変わりありませんか?

ロンドンオリンピックに日本中が沸き、高校野球の熱戦も終わり、子どもたちは9月1日、2日のオマケの夏休み? も終わって新学期が始まりました。

9月1日はそばの種まきを行いました。2日にはタイミングよく待望の雨が降ってくれました。そばの豊作の予感が...? 森住唯宇くんが可愛い体験記を投稿してくれました。唯宇くん、そばの「せわ」をよろしくね!

愈々実りの秋到来、この夏の暑さで米も順調に生育、黒米、赤米は予定よりも早く9月16日に刈取りを行います。稲刈りが2回になりますが皆さん頑張って収穫を楽しみましょう。8月30日には我孫子市から我孫子市産の米から放射性セシウムは検出されなかったことが告知され、安全・安心が確認されました。(國方記)